

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋 賢一  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878

8月25日  
8月27日  
お花が杯  
とどきまじ

25日は川南保育園と本地原保育に三菱東京レジ銀行尾張旭支店大川農が子供達にすばらしいお花をプレゼントしました。  
又、9月は柏井保育園・藤池保育園もプレゼントで本当に子供達は大喜びで有念の恵み  
の大切さをあかしして子供達がわかってこればこそですね！！  
何もしゃべらない植物に話しかけると人は不思議な印象を持ちますか？  
農家の人は花が産む力や香気や養分を農作物に蓄積させてはいるが、お花が咲くにはお花が咲くための準備ができていないと咲かない。



結果的に長く育かなくて別として植物に話しかけるとは感情系脳を刺激して、大地に刺戟しています。



話しかけること自体が感情表現に等しいからです。このトレーニングにはお花の効果があります。それは自分の気持ちや、鏡やかみなど、視覚系脳を刺激



美しい日本の詩歌  
夕立や草葉を  
つかむ群雀  
(互謝無村)  
のほりゆく草穂り  
りてんと虫  
涼風力い涼い  
きりぎりす  
(小林一茶)  
この広い野原いほい  
咲く花をひとと破  
らか、あなただけの  
赤いリボンの花束に  
して、

▲職員と植えました。  
"青空のおんせ色は初恋の色、"花びらの紅色は恋人の色、"



▶店長大川氏  
夕やけの赤い色は  
想い出の色。

